

安部三十郎市長の退任に伴う表敬決議（案）

安部三十郎市長が、本日１２月２１日をもって退任されるに当たり、３期１２年にわたり米沢市政を担われた御労苦に対し、本議会として御慰労を申し上げますとともに、深く敬意を表するものであります。

安部市長は平成１５年１２月、第３３代米沢市長に就任され、平成１８年２月には本市まちづくりの指針となる「米沢市まちづくり総合計画」を策定され、「豊かさとやすらぎ 共に創りあげる ときめきの米沢」を将来像に、先人から受け継いできた米沢の地域特性を活かした地域文化・産業などの振興、人と地域が輝くまちづくりに鋭意、邁進されました。

その業績のいくつかを挙げますと、未整備地区へのコミュニティセンターの設置、市営人工芝サッカーフィールドの整備、除雪時の押し雪軽減措置の実施、中学校給食の開始、花と樹木におおわれたまちづくり及び輝くわがまち創造事業などがあります。これらの事業を通し、市民生活の向上と地域活動やまちづくり活動への市民参加を増やすことにつながりました。

また、姉妹・友好都市との交流などを推進し、東日本大震災による避難者の方々への支援を積極的行われましたことは、「愛と義のまち米沢」を表したものと考えております。

米沢市議会は、安部三十郎市長のこれまでの業績に敬意を表し、米沢市の更なる発展に努力することを決意し、これを決議します。

平成２７年１２月２１日

米沢市議会